

# 畜大 としよかん だより

## 第4号



### 図書館まめちしき

「グループ学習室」をご存知ですか？

名以上で相談しながら学習するための部屋です。また、人で や を使って語学の練習をするためにも使えます。

利用したい日時が決まっている場合は、事前にカウンターで予約することができます。

編集発行： 年10月  
畜大図書館学生サポーター

# ★今回の特集は・・・

## ❖和雑誌を移動しました。

図書館 1 階北閲覧室には、洋雑誌、和雑誌（農水省関係資料、大学紀要を含む）を保存しています。保存スペースの確保、整理のため、和雑誌の移動を行いました。

従来、洋雑誌と同様にアルファベット（A～Z）に配架していましたが、今回、和雑誌については、50 音（あ～わ）に配架を変更しました。

今年の春には、大学紀要の整理・再配架を実施し、和雑誌・農水省関連資料については、8 月後半から 10 月初旬にかけて整理・移動作業を行いました。夏休み中だったこともあり、1 階北閲覧室の利用を停止し「ABC 順に並んでいる雑誌を、一旦棚から出して、50 音別に並べ替える」作業を始めたのですが、予想以上に大変な作業で、「夏休み中に終わるの?」と不安になってきました。サポーターに「手伝ってください」と声をかけたところ、快く手を貸してもらい、ボランティアの N さんの助けもあって、なんとか 10 月 1 週目には、1 階北閲覧室の利用を開始することができました。「閲覧室の利用停止」ということで、ご迷惑をおかけしましたが、以前より、「資料を探しやすくなった」という感想もいただきました。これからも使いやすい「図書館」を目指していきたいと思えます。お手伝いしてくださったサポーターの皆さん、ありがとうございました。

## 1 階【和雑誌】

和雑誌	和雑誌 統計	農林水産省 資料	農林水産省 統計資料	農林水産省 農林業センサス	大学紀要
-----	-----------	-------------	---------------	------------------	------

50 音順に並んでいます。

「和雑誌整理 ～ダイエットかそれとも……～」

（学生サポーター・石澤）

私は、夏季休業中の 9 月の末に「和雑誌の整理」の手伝いをさせていただきました。内容は、A～Z 順に並べられていた雑誌をあいうえお順に並び替えるというものでした。

「ダイエット」が、私が作業に参加をさせていただいた一番の理由でした。雑誌とはいっても、コンビニで売られているような薄いものではなく、国語辞典のような分厚いものが大半でしたので、まさに「ダイエット」にはピッタリでした。また、「さすが、帯広畜産大学附属図書館」というべきなのでしょうが、雑誌名が「農業」で始まるものがとても多くありました。そのため「のうぎょう」が含まれるナ行を並べ終えたときには、「マラソン」を走り終えたような達成感がありました。

私にとっては、図書館スタッフの「新学期が始まる前に和雑誌を整理し終えるゾー」という「叱咤」が「ムチ」になり、休憩時の「おやつ」が「アメ」となっておりました。

最終的には、「ダイエット」というよりも「食欲の秋」という結果になってしまったようにも思いますが、とても楽しく作業をさせていただきました。

図書館職員の皆様、楽しく作業をさせていただき、ありがとうございました。

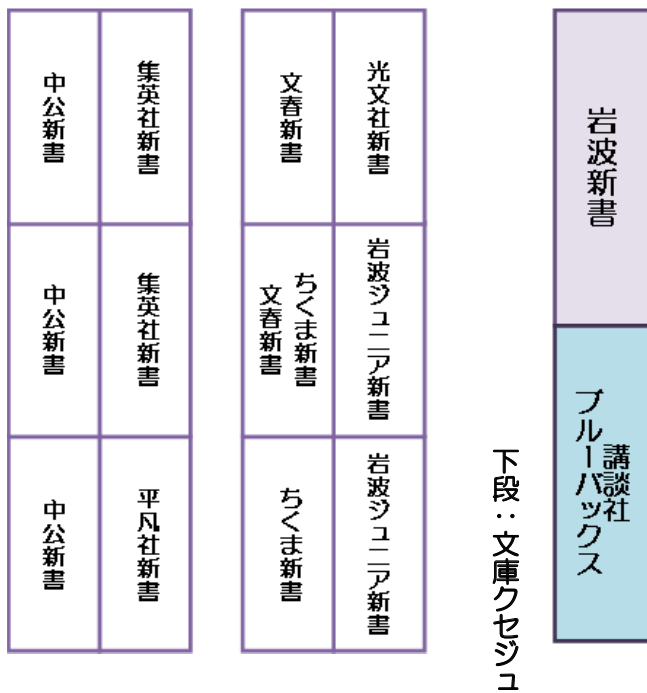


❖文庫・新書コーナーの配置を変更しました。

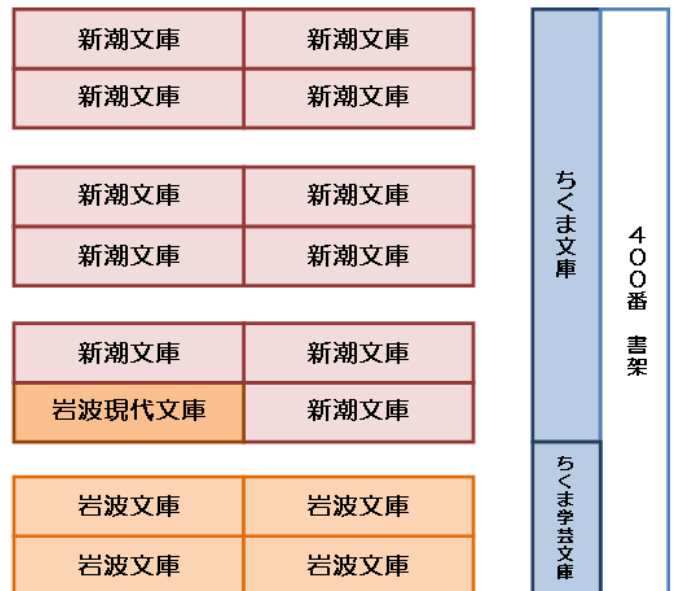
図書館1階南閲覧室には、文庫・新書コーナーを設置しています。保存スペースの確保、整理のために、文庫・新書の一部を移動しました。

文庫については、著者毎に配架していますが、一部、分類毎の配架のものもあり、「わかりにくい」という声がありました。今回の移動に合わせ、新潮文庫については、著者毎に並べ替えを行いました。順次、他の文庫についても整理作業を進めていく予定です。

【新書コーナー】



【文庫コーナー】



❖学生図書購入ツアー

学生の皆さん自らが図書館に置いてほしい本、誰かに薦めたい本などを直接書店で選ぶ「学生図書購入ツアー」を今年も実施しました！  
購入した本は、館内で展示中です！



## 越谷オサム 「いとみち」

【図書館 1階 新潮文庫こ-52-2】

「陽だまりの彼女」の著者による、津軽を舞台にしたキュートな高1女子の青春物語。主人公は、泣き虫で引っ込み思案な性格を直したいのと、メイド服への憧れからメイドカフェでアルバイトを始めます。しかし、祖母譲りの濃い津軽弁のため、来客を迎える挨拶はいくら練習しても「おがえりなさいませ、ごすずん様」。そんな彼女が、オーナー、店長、先輩メイド、常連客に励まされ、少しずつ成長していきます。しかし、カフェに閉店の危機が。このピンチに彼女がとった行動は？ ヒントは表紙のイラスト。コンプレックスに悩んでいる人に自信と勇気を与えてくれる一冊です。続編「いとみち 二の糸」、完結編「いとみち 三の糸」も刊行されており、図書館に在ります。主人公のその後を知りたい方には、この順に読み進むことをお勧めします。（澤田）

環境農学研究部門  
澤田先生のオススメ本！



畜産国際協力ユニット  
細矢さんのオススメ本！



## 村上春樹

「色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年」

【図書館書庫 2階 913.6/Mu43】

“読書の秋”といっても帯広ではもう冬が来てしまいそうですね。そろそろこたつを出し始めた方も多いのではないのでしょうか？そんな時季には家でこたつに入りながら読書をするのがいいかもしれません。主人公多崎つくるを除いてある共通点があった。彼らの名前には色が含まれているが、自分にはない。そのことについてつくるは疎外感を感じていたが、大学2年生の夏休みに突然仲間はずれにされてしまう。その原因を探るため、大人になった彼はかつての友人に再会する旅に出る…。

内容が気になった方は図書館へぜひお越しください。（細矢）